

拠に、具体化を図ることとなった。

筆者は、「WCRPの各種の研究活動により成果が溜まってきたこと、新しい衛星が次々と打ち上げられること、また、地球シミュレータなどの新しい計算機環境が用意されたこと」などのWCRPとして大きなプロジェクトを立ち上げられる状況にいたった理由をあげて提案を作成すべきと主張し、みな賛同を得た。

7月までに提案書を作成し、各プロジェクトの意見

を聞きながら、来年のJSCで1日延長して議論をするということになった。

そのほか、WMOからの財政的支援が減らされておりWCRPの財政基盤が脆弱になったので、各人はできる限り旅費を自分で見るように要請があった(WMOは自分の組織内の研究にお金を使い始めているとのことである。基本的には、ICSU、IOCと同額しか払わない、ということのようである)。



## 教官(北海道大学大学院地球環境科学研究科)公募

本研究科では下記の要領で教官を公募致します。

記

公募人員：助教授 1名

所 属：大気海洋圏環境科学専攻気候モデリング講座

専門分野：気候もしくはそれに関わる諸過程の研究。

特に数値モデルを主な研究手法とし、グローバルな視点に立って研究を推進していく意欲と、地球環境科学の教育に熱意のある方が望まれます。なお、本研究科の大学院生の教育・研究指導以外に、学部教育にも参加していただく可能性があります。

提出書類(A4版)：

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績リスト(原著論文、総説、その他、原著論文に関してはレフリー制のものとするのでないものを分けて下さい)
- (3) 主要論文の別刷り、またはコピー(5編程度)

(4) これまでの研究の概要と今後の抱負(2枚程度)

(5) これまでの教育経験と今後の抱負(1枚程度)

(6) ご意見を伺える方2名と連絡先

応募期限：平成14年9月2日(必着)

着任時期：決定後できるだけ早い時期

書類提出先：

〒060-0810 札幌市北区北10条西5丁目

北海道大学大学院地球環境科学研究科

大気海洋圏環境科学専攻

専攻長 山崎孝治(宛)

(封筒には「助教授応募」と朱書きし、郵送の場合簡易書留で送ること。なお、応募書類は返却しない)

問い合わせ先：山崎孝治

Tel：011-706-2361, Fax：011-706-4865

E-mail：yamazaki@ees.hokudai.ac.jp

Home page：http://www.oes.hokudai.ac.jp/